

なぜ英語が話せないの

会話上達法 第二部

外国で生活すると、不慣れなことばかりで、あれこれ質問しなければならぬ。ところが、実際にはどう表現してよいか、首をかしげる(こ)がしばしばある。

「例えば、相手の言った単語の意味がわからない場合は「What do you mean by that phrase?」(「腰云ってどんな意味?」)の形を覚えておく(と)便利。類似型の「What do they are presenting letters UNESCO stand for?」(「ユネスコは何を表すんですか?」)まで知っておくとこの種の質問は大抵こなせる。

質問の仕方、表現を

言い回しを一つ一つ習得

「What do you think about the letter?」(「この手紙についてどうお考えですか?」)となる。

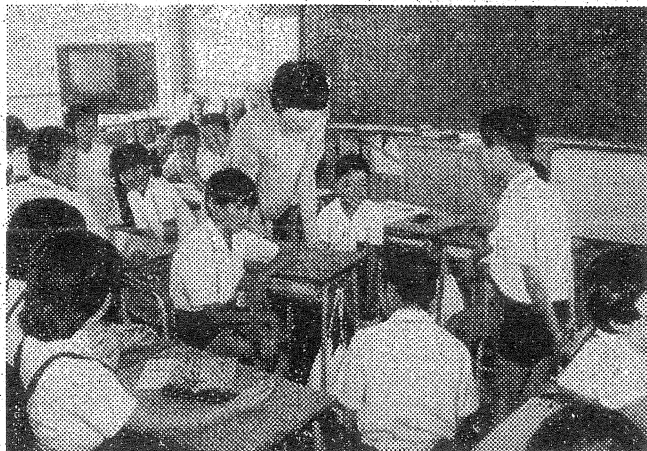
「What do you think about the letter?」(「この手紙についてどうお考えですか?」)となる。

「What do you think about the letter?」(「この手紙についてどうお考えですか?」)となる。

「What do you think about the letter?」(「この手紙についてどうお考えですか?」)となる。

「What do you think about the letter?」(「この手紙についてどうお考えですか?」)となる。

「What do you think about the letter?」(「この手紙についてどうお考えですか?」)となる。



英会話は簡単な質問から始まる (浮羽郡個幸小で)

「What do you think about the letter?」(「この手紙についてどうお考えですか?」)となる。

「What do you think about the letter?」(「この手紙についてどうお考えですか?」)となる。

「What do you think about the letter?」(「この手紙についてどうお考えですか?」)となる。

「What do you think about the letter?」(「この手紙についてどうお考えですか?」)となる。